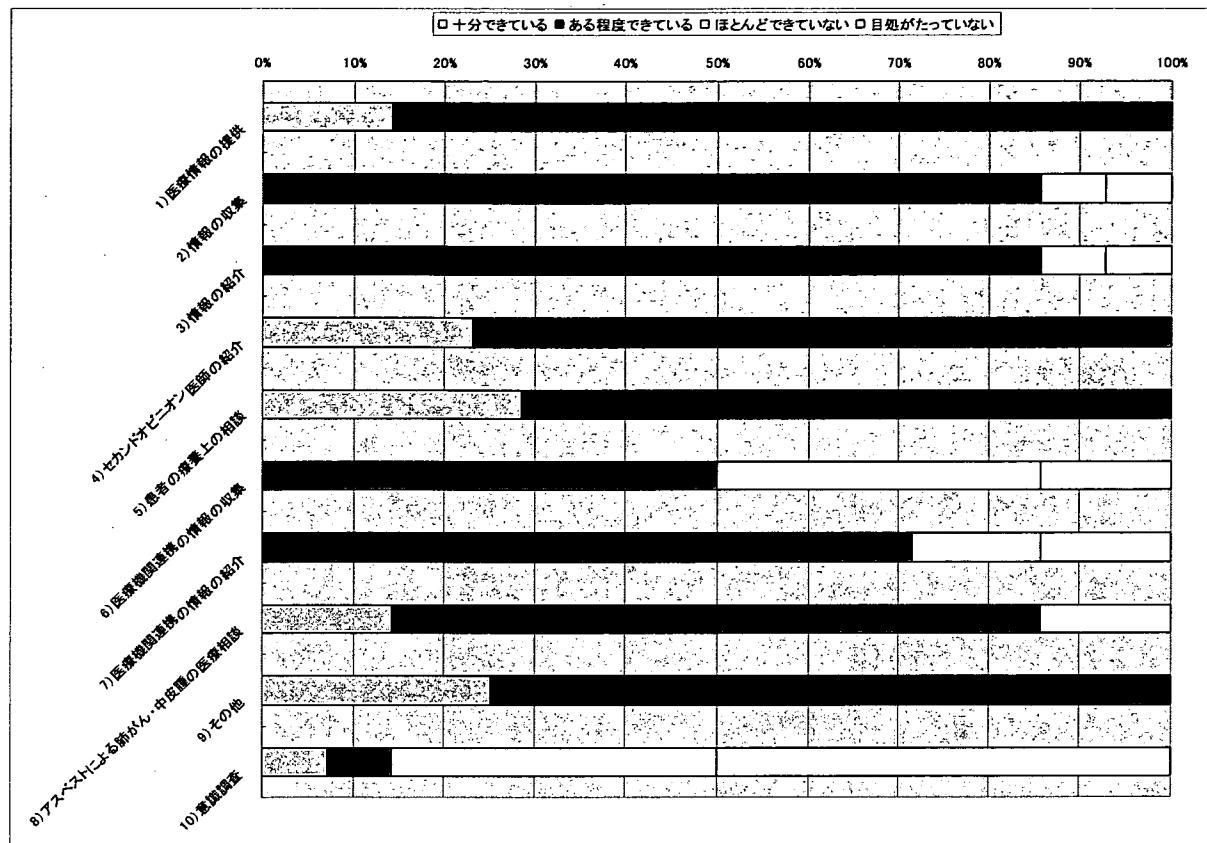
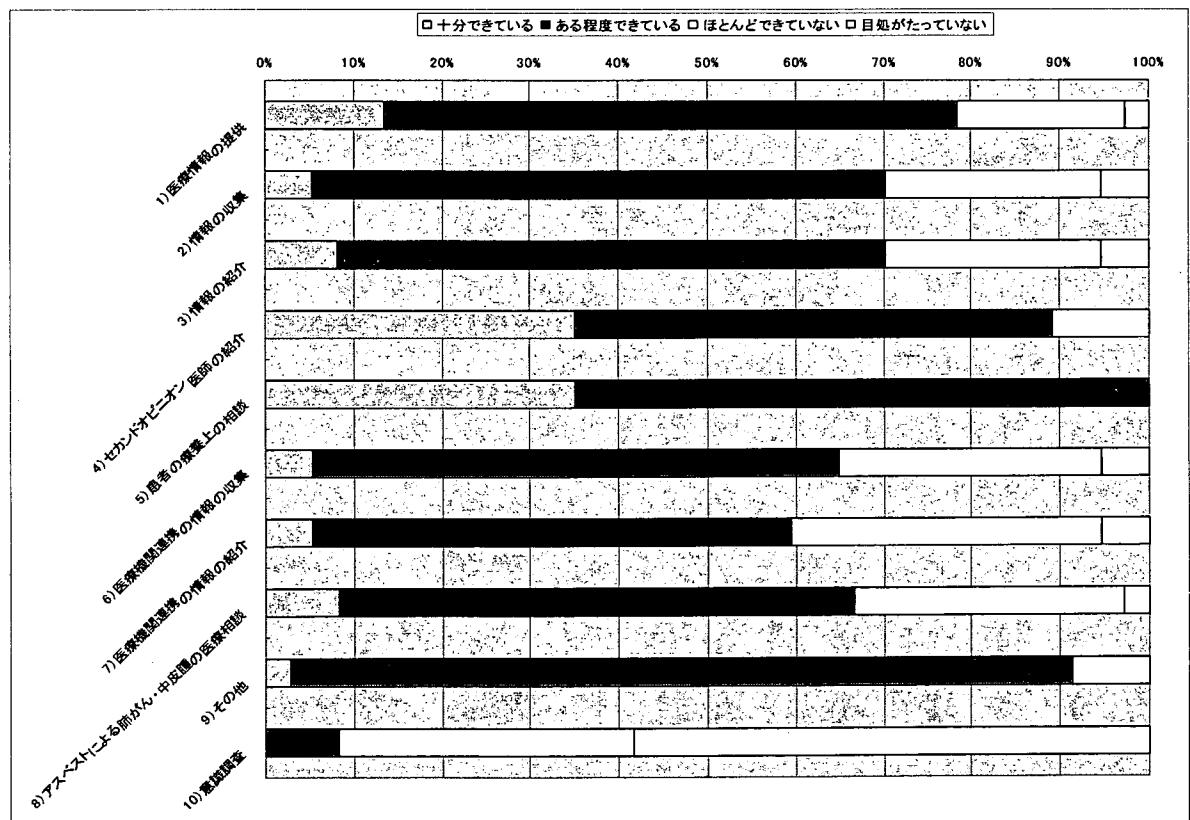
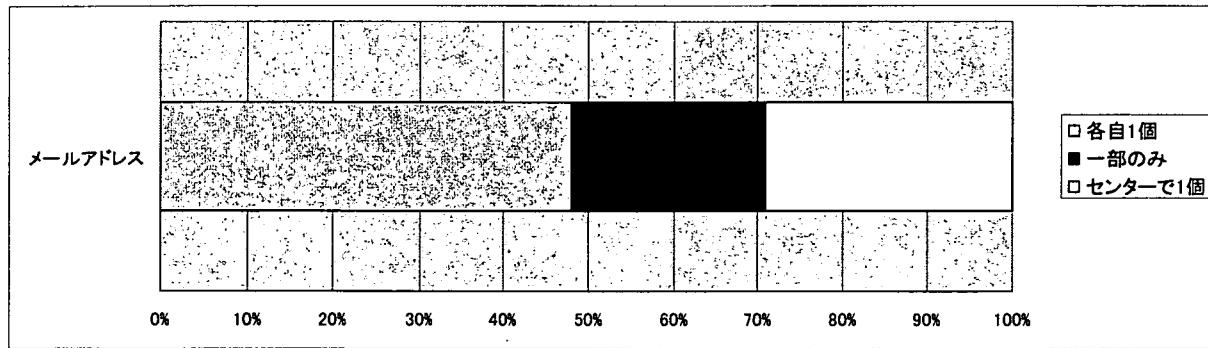


がんセンター病院



大学病院





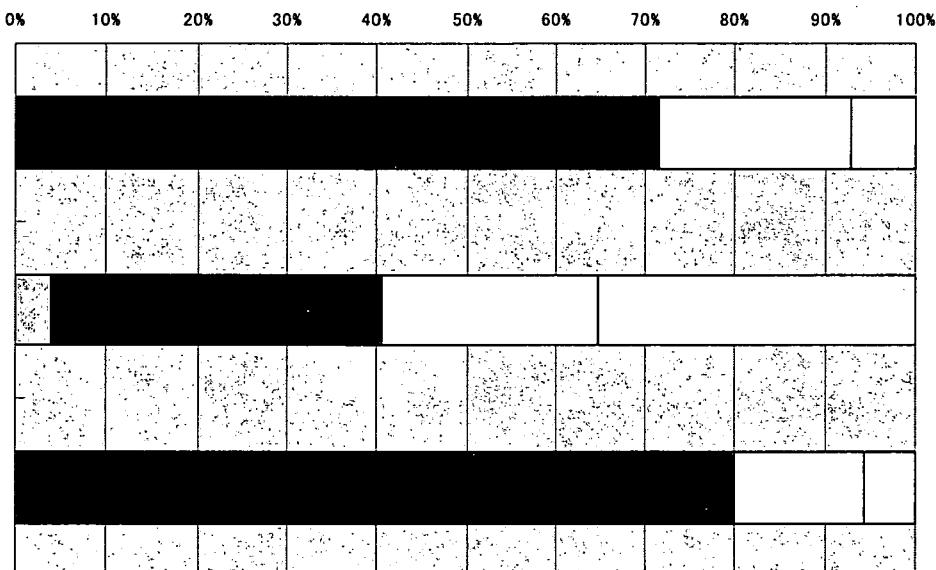
スタッフのメールアドレス

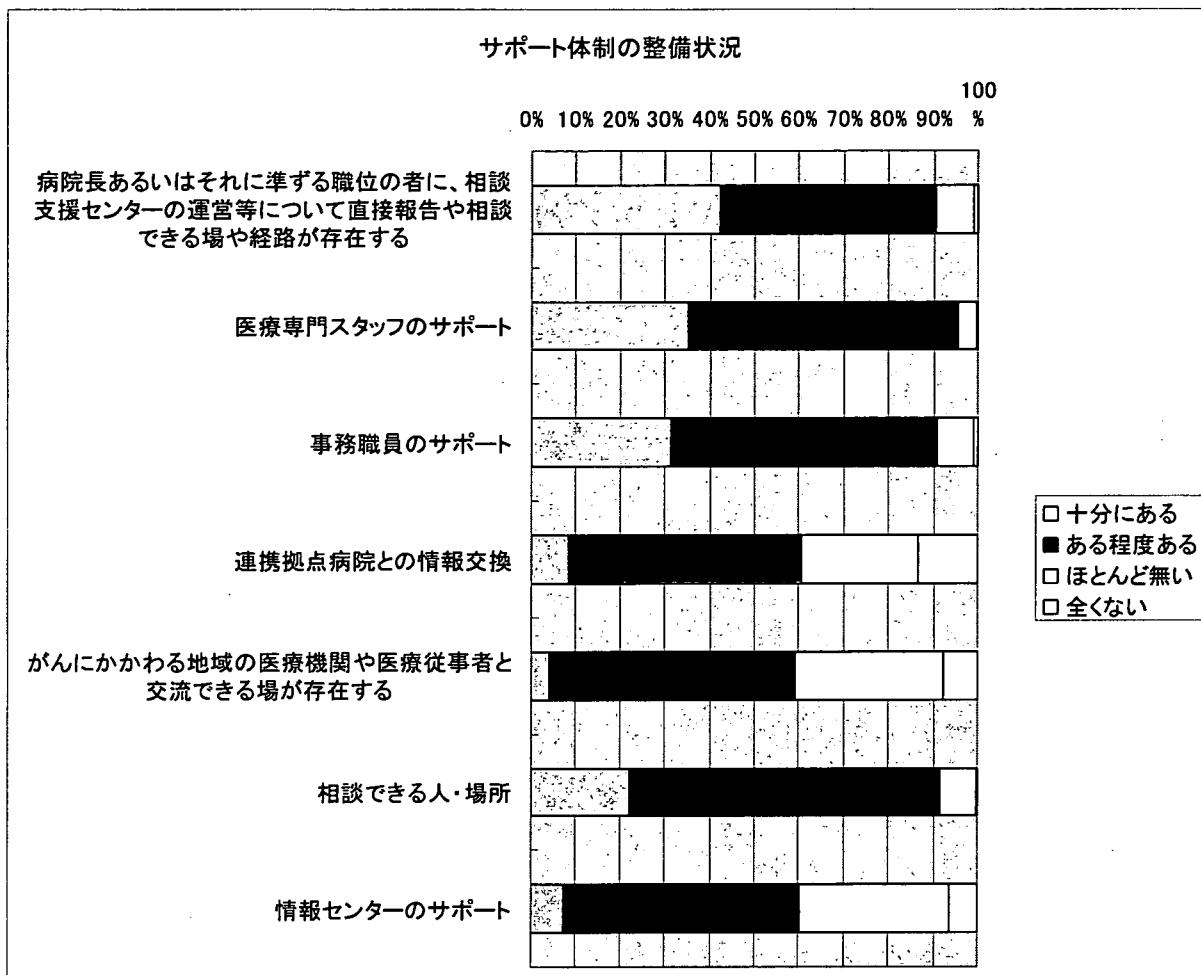
□なし ■各自1個 □一部のみ □センターで1個

がんセンター

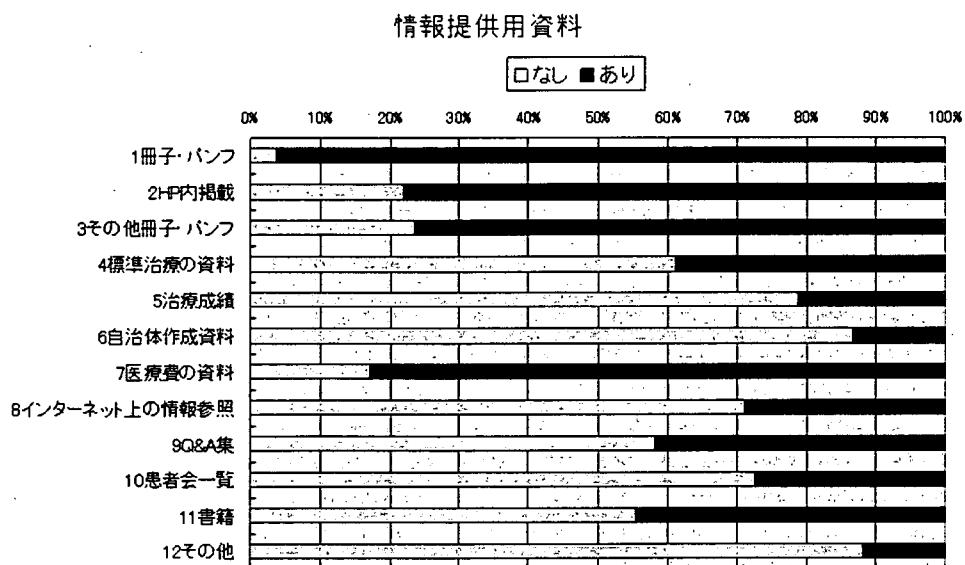
一般病院

大学病院





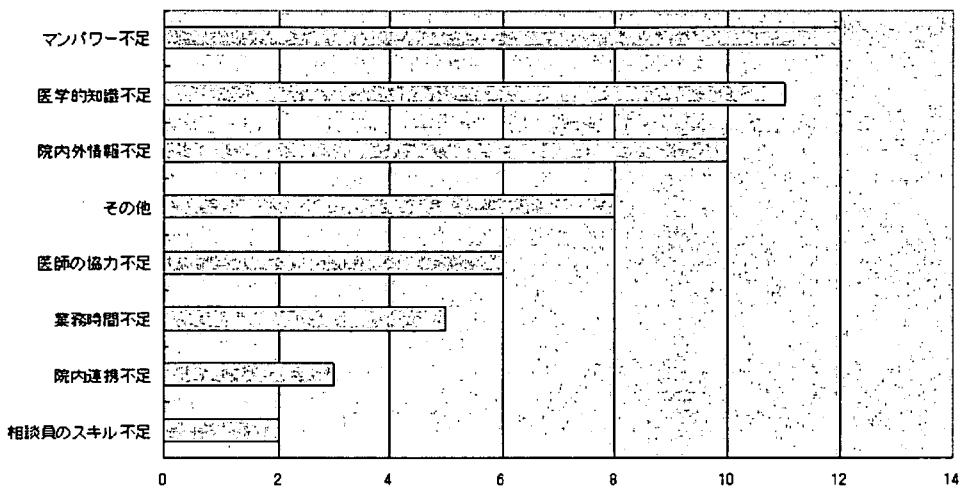
【問8】がん相談支援センターで相談に応じる際に、情報提供のためにどのような資料を使っていますか？（※「使う資料」とは、原則相談支援センターの窓口で使用している資料に限ります）



【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。

(1. 各がんの病態、標準的治療法等がん診療にかかる一般的な医療情報の提供)

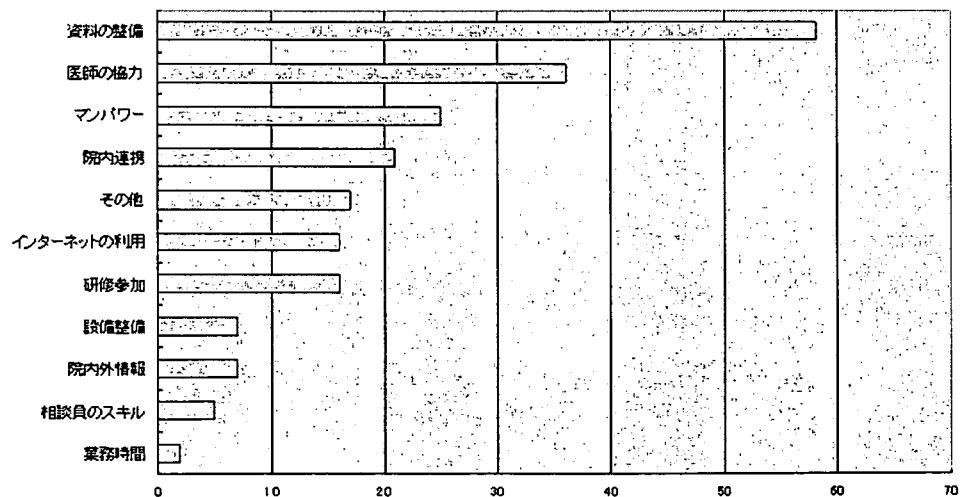
1)各がんの病態、標準的治療法等がん診療にかかる一般的な医療情報の提供(障害となっていること)



【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考えられることをお答えください。

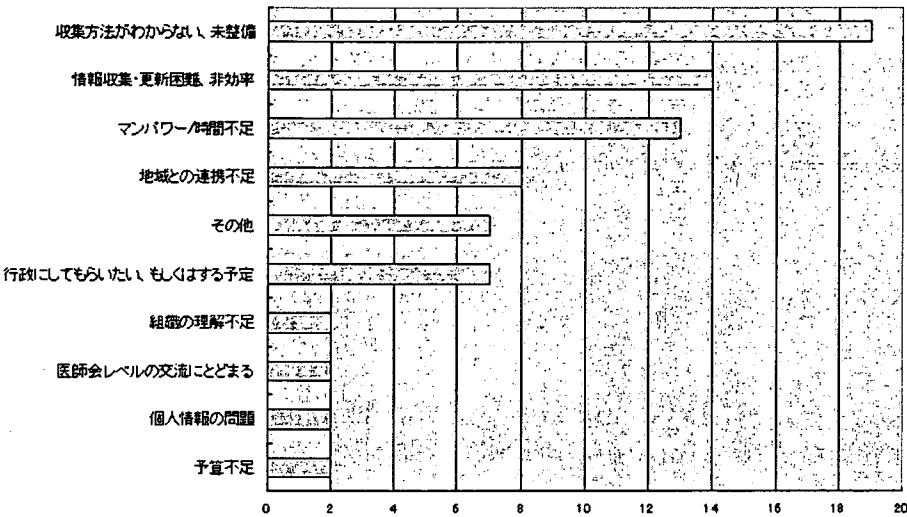
(1. 各がんの病態、標準的治療法等がん診療にかかる一般的な医療情報の提供)

1)各がんの病態、標準的治療法等がん診療にかかる一般的な医療情報の提供(整備のための要素)



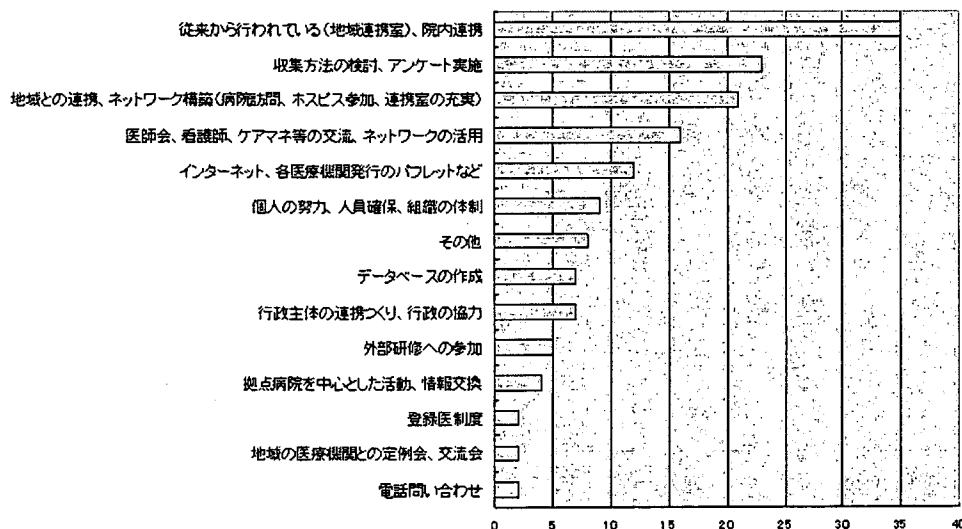
【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。
(2. 地域の医療機関や医療従事者に関する情報の収集)

2) 地域の医療機関や医療従事者に関する情報の収集(障害となっていること)



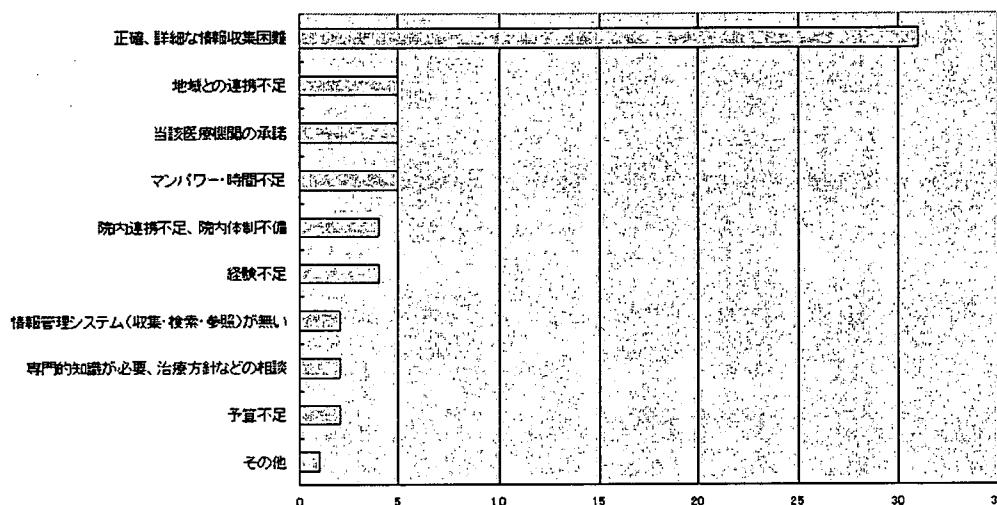
【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考えられることをお答えください。
(2. 地域の医療機関や医療従事者に関する情報の収集)

2) 地域の医療機関や医療従事者に関する情報の収集(整備のための要素)



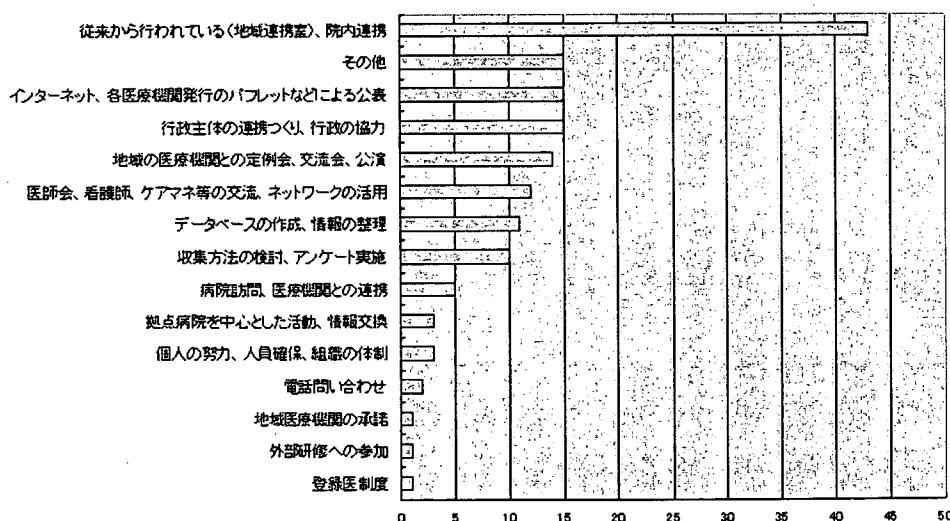
【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。
(3. 地域の医療機関や医療従事者に関する情報の紹介)

3) 地域の医療機関や医療従事者に関する情報の紹介(障害となっていること)



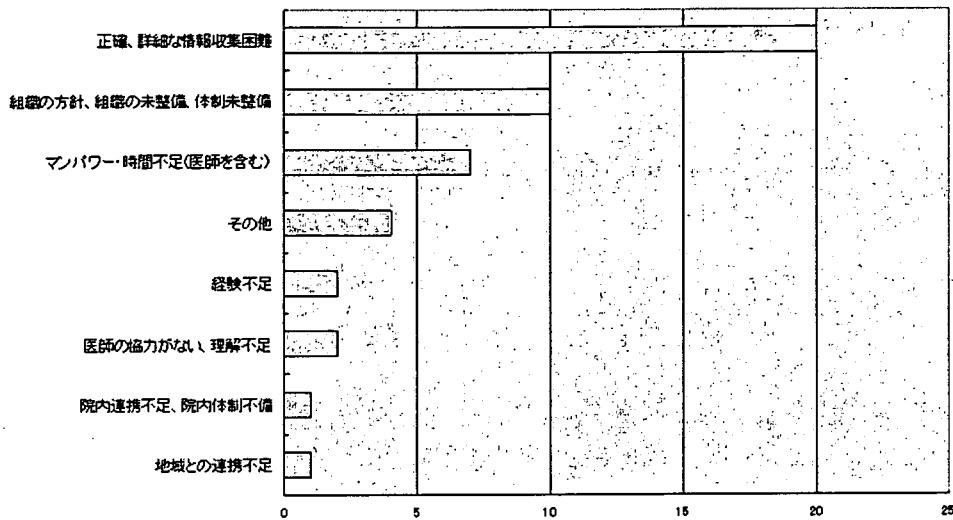
【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考えられることをお答えください。
(3. 地域の医療機関や医療従事者に関する情報の紹介)

3) 地域の医療機関や医療従事者に関する情報の紹介(整備のための要素)



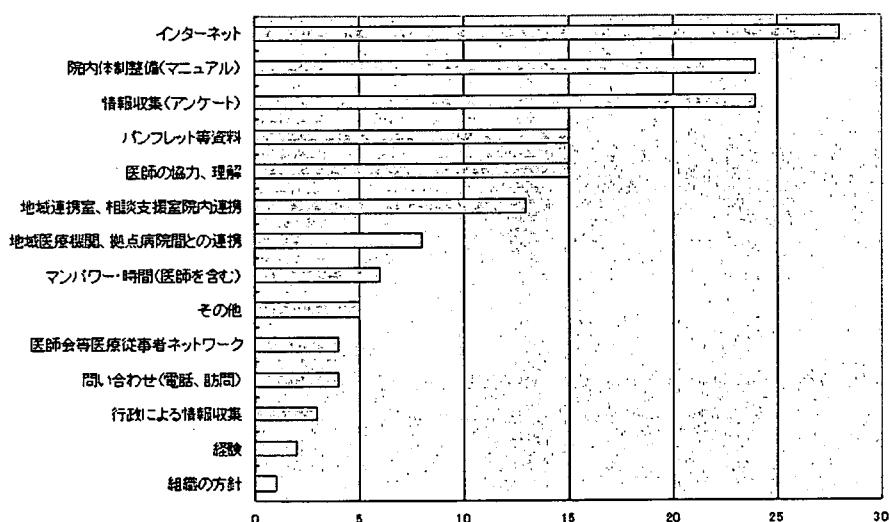
【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。
(4. セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介)

4) セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介(障害となっていること)



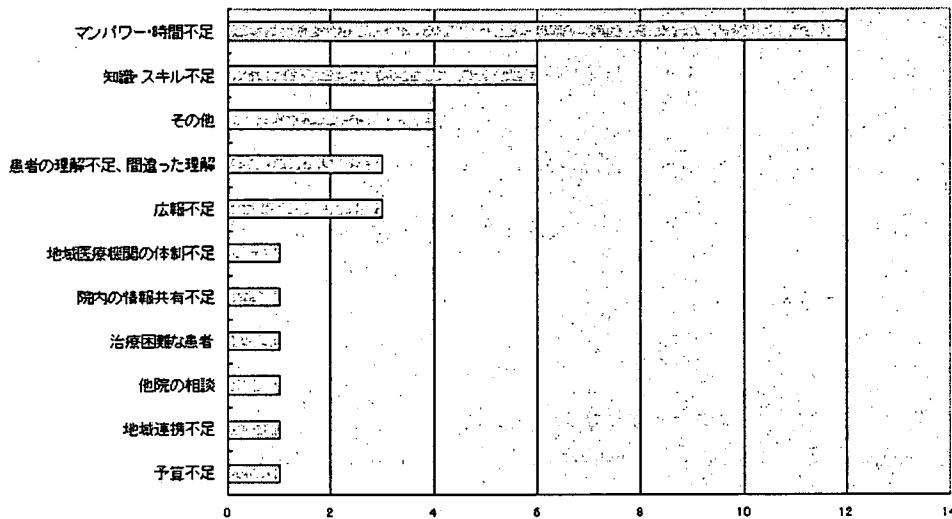
【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考えられることをお答えください。
(4. セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介)

4) セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介(整備のための要素)



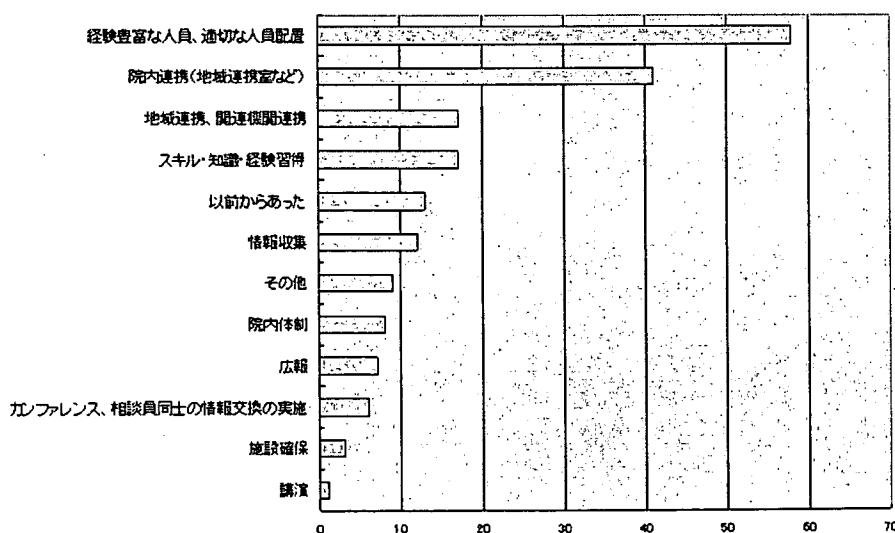
【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。
(5. 患者の療養上の相談)

5)患者の療養上の相談(障害となっていること)



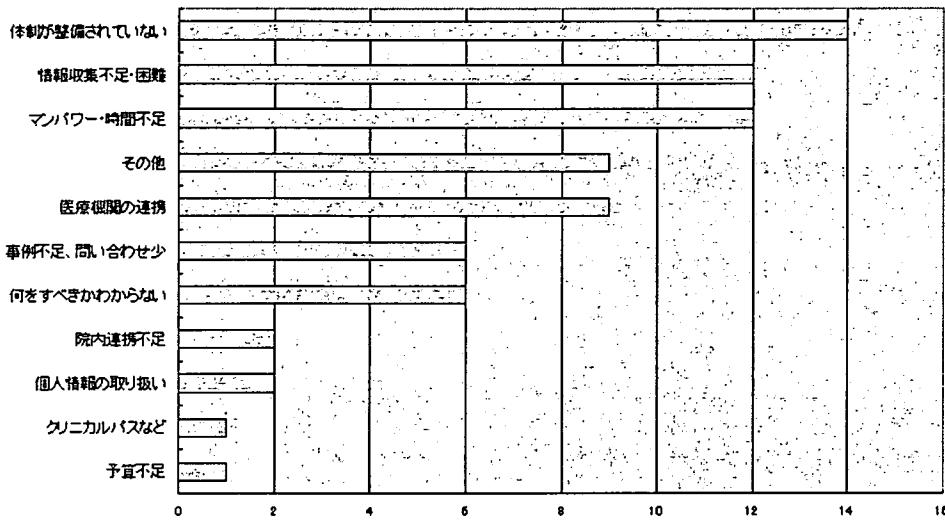
【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考えられることをお答えください。
(5. 患者の療養上の相談)

5)患者の療養上の相談(整備のための要素)



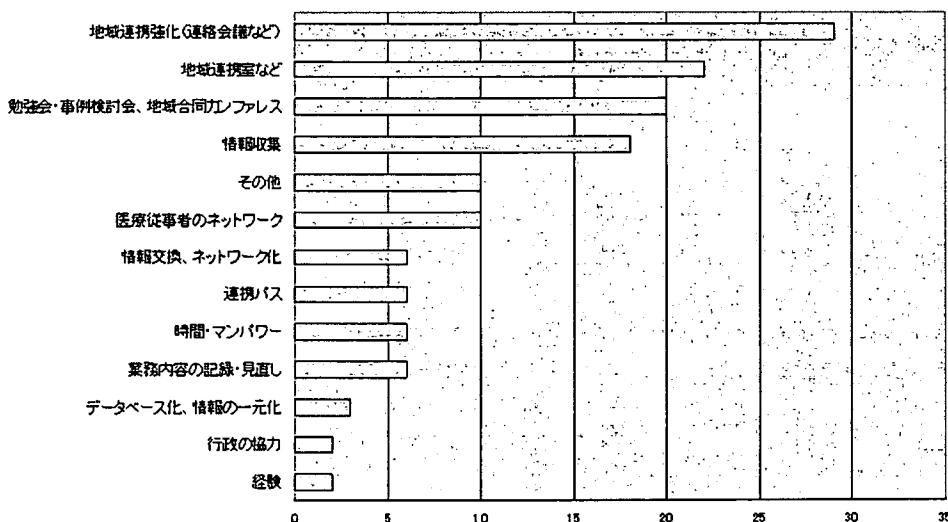
【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。
(6. 地域の医療機関との連携事例に関する情報の収集)

6) 地域の医療機関との連携事例に関する情報の収集(障害となっていること)



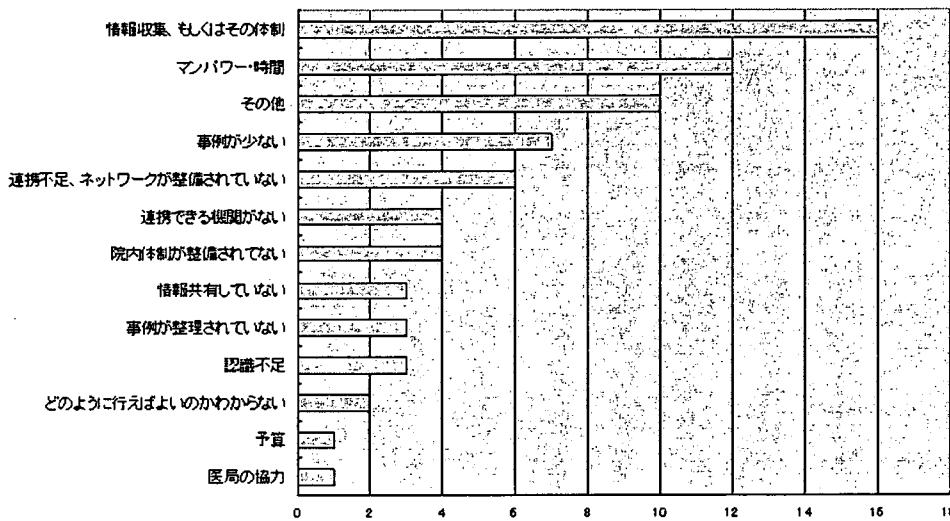
【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考えられることをお答えください。
(6. 地域の医療機関との連携事例に関する情報の収集)

6) 地域の医療機関との連携事例に関する情報の収集(整備のための要素)



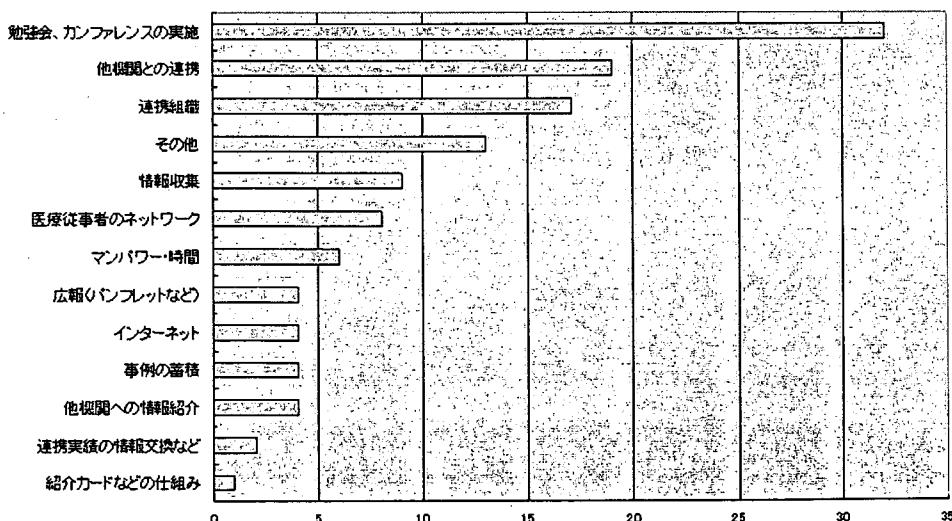
【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。
(7. 地域の医療機関との連携事例に関する情報の紹介)

7) 地域の医療機関との連携事例に関する情報の紹介(障害となっていること)



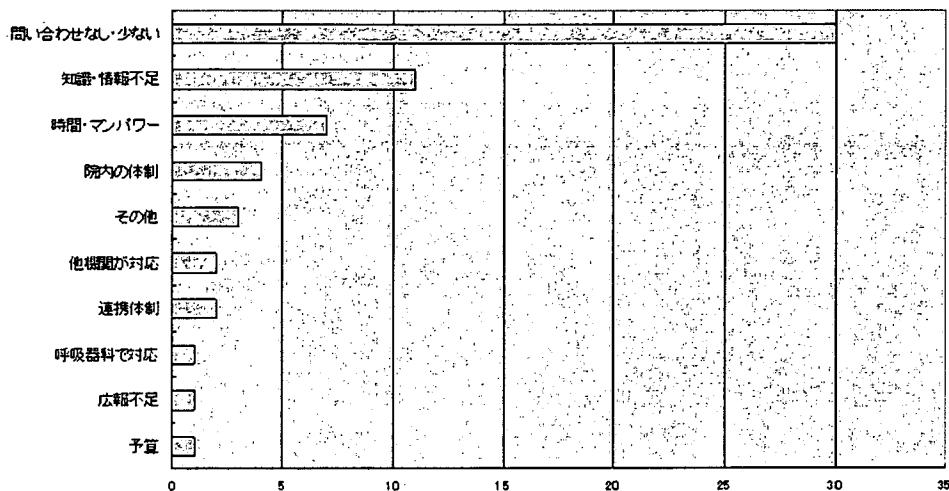
【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考えられることをお答えください。
(7. 地域の医療機関との連携事例に関する情報の紹介)

7) 地域の医療機関との連携事例に関する情報の紹介(整備のための要素)



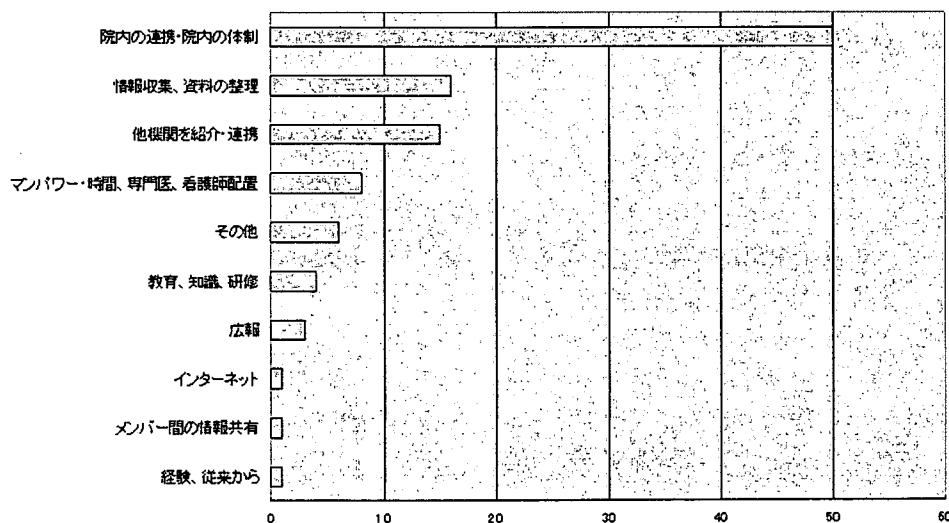
【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。
(8. アスベストによる肺がんおよび、中皮腫に関する医療相談)

8)アスベストによる肺がん及び、中皮腫に関する医療相談(障害となっていること)



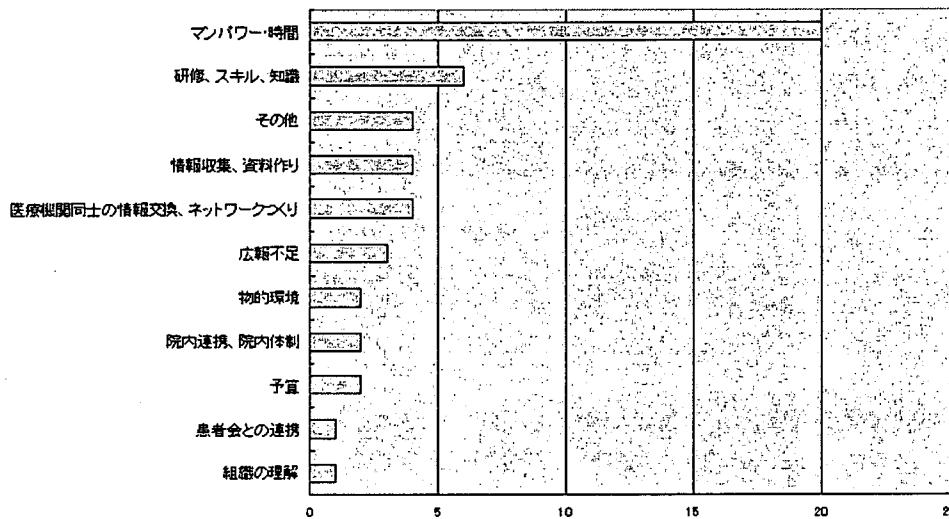
【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考えられることをお答えください。
(8. アスベストによる肺がんおよび、中皮腫に関する医療相談)

8)アスベストによる肺がん及び、中皮腫に関する医療相談(整備のための要素)



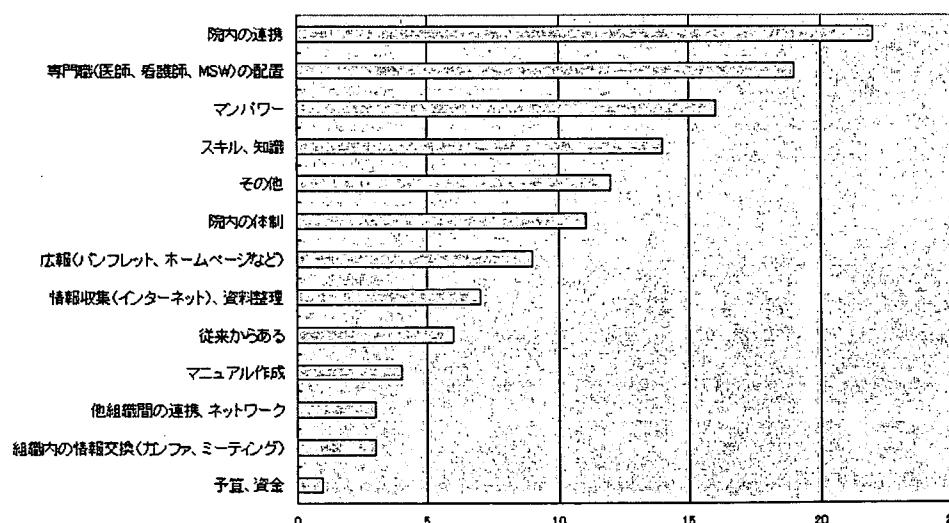
【問10】どのようなことが障害となっているか、また、どのような体制や支援があれば、整備可能となるかについて、考えられることをお答えください。
(9. その他、相談支援に関すること)

9)その他、相談支援に関するここと(障害となっていること)



【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があつたかについて、考えられることをお答えください。
(9. その他、相談支援に関するここと)

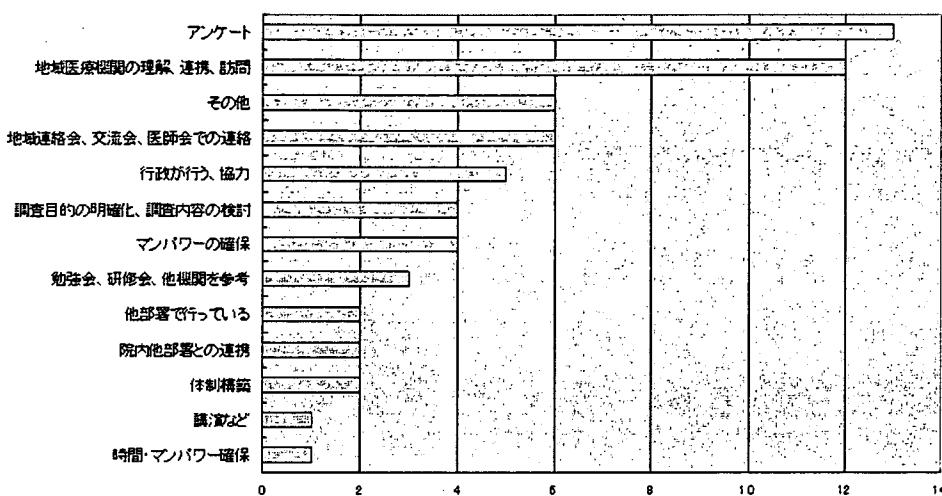
9)その他、相談支援に関するここと(整備のための要素)



【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考え方をお答えください。

(10. 地域の医療機関、かかりつけ医などを対象とした意識調査)

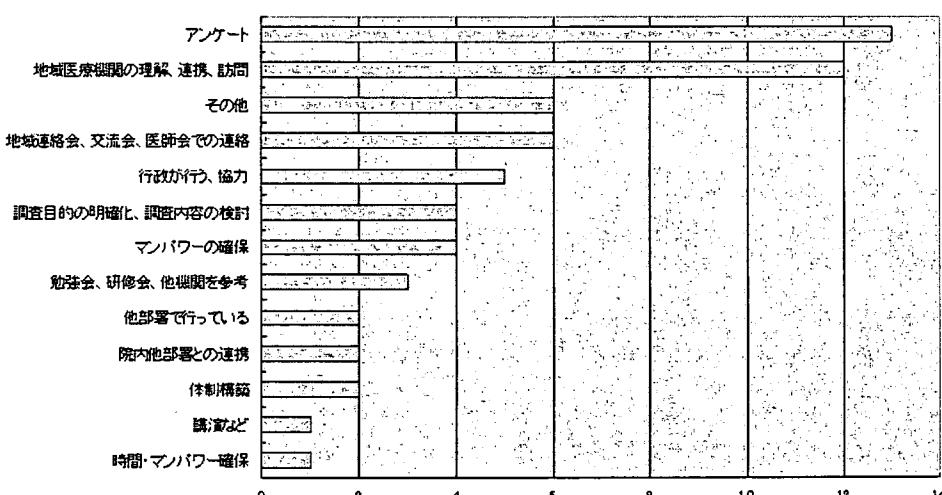
10) 患者、地域の医療機関、かかりつけ医などを対象とした意識調査(整備のための要素)



【問10】整備を進めるためにどのような体制や支援があったかについて、考え方をお答えください。

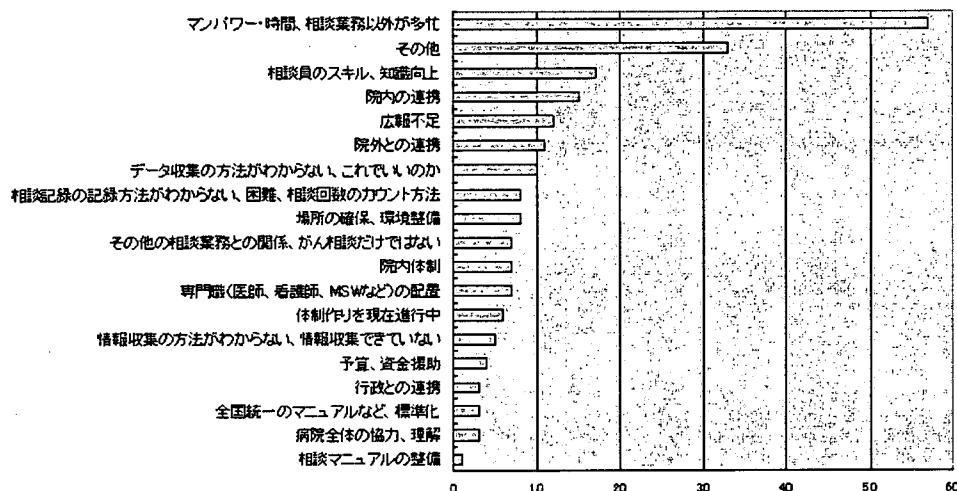
(10. 地域の医療機関、かかりつけ医などを対象とした意識調査)

10) 患者、地域の医療機関、かかりつけ医などを対象とした意識調査(整備のための要素)



【問14】相談支援センターの運営や業務を行うにあたって、全体としてうまくいっていないこと、抱えている問題などがありましたら、どのようなことでも構いませんので、教えてください。

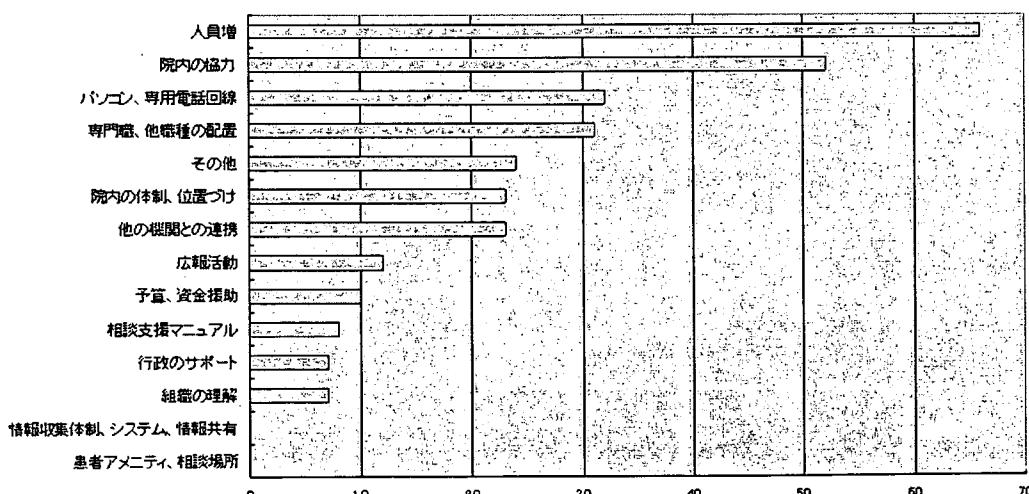
Q14 相談支援センターの運営や業務を行うにあたって、全体としてうまくいっていないこと、抱えている問題



【問19】相談支援センターの運営や業務を行い、がんの相談業務の質を高めるため、あるいは維持するために、必要な要素はどのようなことだと思いますか。

1)設備や体制

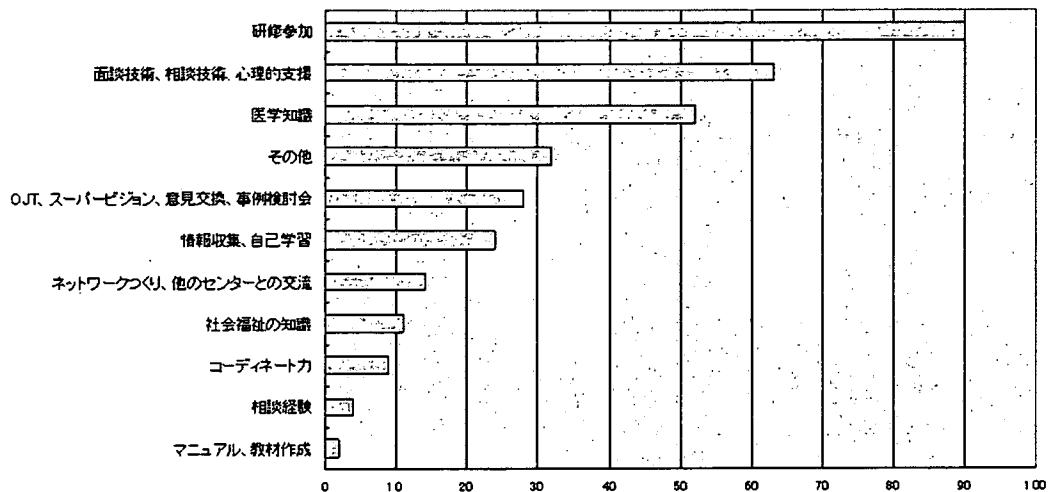
Q19 相談支援センターの運営や業務を行い、がんの相談業務の質を高めるため、あるいは維持するために、必要な要素(1. 設備や体制)



【問19】相談支援センターの運営や業務を行い、がんの相談業務の質を高めるため、あるいは維持するために、必要な要素はどのようなことだと思いますか。

2)個人のスキル

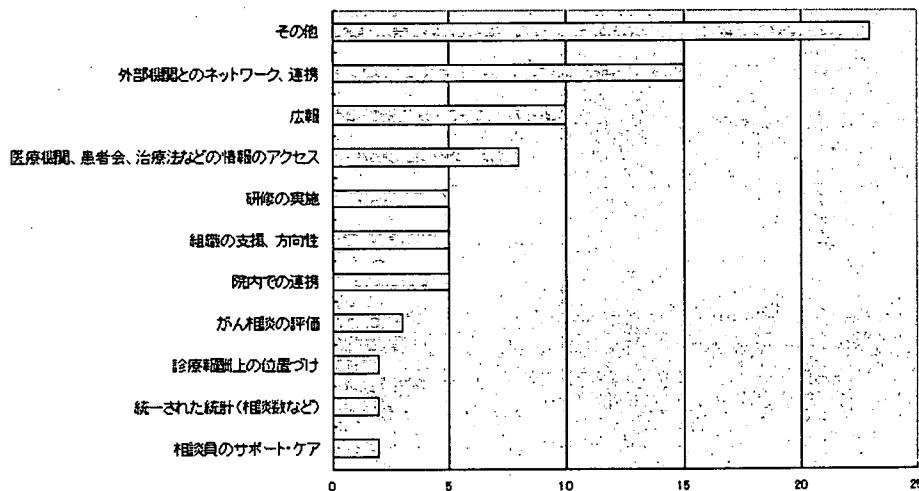
Q19 相談支援センターの運営や業務を行い、がんの相談業務の質を高めるため、あるいは維持するために、必要な要素(2. 個人のスキル)



【問19】相談支援センターの運営や業務を行い、がんの相談業務の質を高めるため、あるいは維持するために、必要な要素はどのようなことだと思いますか。

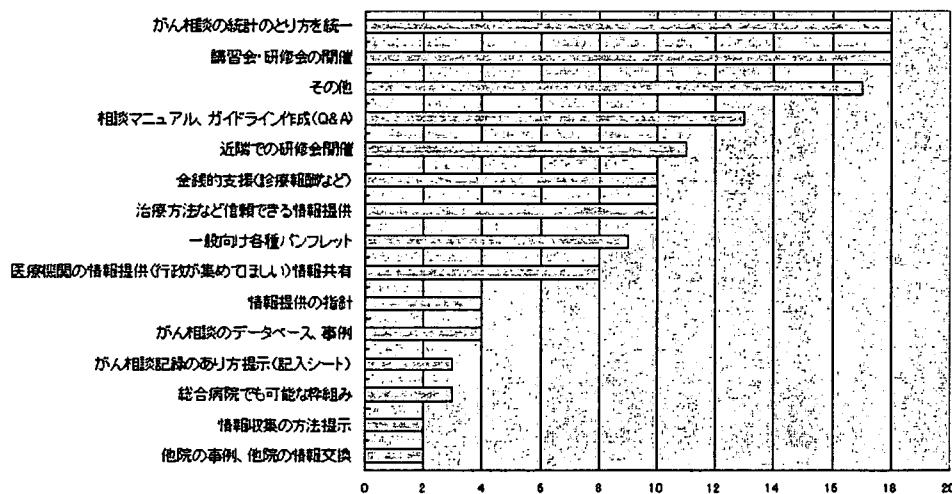
3)その他

Q19 相談支援センターの運営や業務を行い、がんの相談業務の質を高めるため、あるいは維持するために、必要な要素(3. その他)

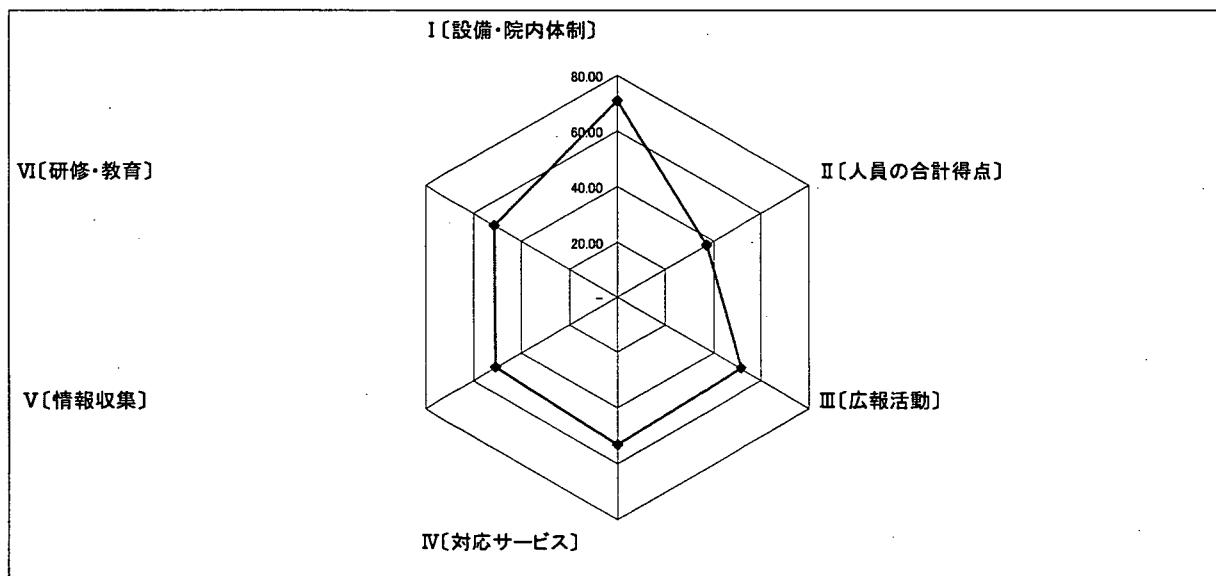


【問20】がん対策情報センターに期待する相談支援センターの体制整備に関するご要望等がありましたらご記入ください。

Q20 がん対策情報センターに期待する相談支援センターの体制整備に関するご要望



「平成19年度厚生労働省委託事業 がん医療水準の均てん化を目的とした医療水準等調査事業 がん診療連携拠点病院の緩和ケア及び相談支援センターに関する調査」 299施設での中間報告



平成 19 年 10 月吉日

相談支援センター関係者各位

平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金（がん臨床研究事業）
雨宮班「相談内容の分析等を踏まえた相談支援センターのあり方に関する研究」
分担研究者 国立がんセンター中央病院放射線診断部
国立がんセンターがん対策情報センター

センター長補佐 若尾 文彦

「相談支援センター」の体制に関する実態調査 ご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成 19 年 4 月 1 日より、がん対策基本法が施行され、各がん診療連携拠点病院の皆さんにおかれましても、施設の体制整備を推進されていることとご拝察いたします。

さて、この度、平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金（がん臨床研究事業）「相談内容の分析等を踏まえた相談支援センターのあり方に関する研究」における取り組みとして、がん診療連携拠点病院の指定条件の一つである「相談支援センター」の体制に関して実態調査を実施し、今後の体制整備に役立てていくこととなりました。

つきましては、本調査を委託している株式会社横コンサルタントオフィスより、本調査票をご送付させていただきますので、調査票にご記入の上、10 月 16 日（火）迄に同社宛てに FAX 又はメールにて返信してくださいますようお願いいたします。

皆さま方、日々ご多忙のことと存じますが、何卒、本調査にご協力ををお願いいたしく、宜しくお願ひ申し上げます。

敬 具

【注】

1. 以下の調査結果につきましては、今後、「がん対策情報センター」のホームページ上で公開させていただく予定ですので、予めご了承くださいますようお願いいたします。

【問 1】 1, 4 【問 3】 【問 4】 【問 4-1】 【問 5】 1, 2, 3

2. 本調査に関するご質問等がございましたら、下記までお問い合わせくださいますようお願いいたします。

国立がんセンターがん対策情報センター センター長補佐 若尾 文彦

電話：03-3542-2511 内線 7117

FAX : 03-5814-3793

株式会社 槙コンサルタントオフィス
菅原 弘記 行

相談支援センターの体制に関する実態調査 (平成 19 年 10 月実施)

- 【問 1】 貴施設の相談業務全般とがん相談を受け持つ相談支援センター（以下、「相談支援センター」という。）の概要や状況についてお伺いします。

1. 貴施設の医療機関名とがん相談業務の役割を担う部署の名称をご記入ください。

医療機関名	部署名
-------	-----

2. 貴施設の院内あるいは院外の患者さんやご家族を対象とした相談業務を開設してから。およそどれくらいになりますか？（※がん診療連携拠点病院指定前の相談業務を含みます）

約 年 カ月

3. 貴施設に来院する全患者に対する 1) がん患者の割合、2) 相談支援センターで扱った平成 19 年 4～7 月までの相談件数、3) 相談支援センターの相談者に占める患者／家族比についてご記入ください。

1) 貴院のがん患者の割合	2) 平成 19 年 4～7 月の がん相談件数	3) がん相談者に占める 患者／家族 比
約 _____ 割程度	_____ 件	_____ / _____

4. 貴施設でがん以外の相談に対応されている場合、主な疾患や相談内容についてご記入ください。

[記入欄]

5. 患者さん・市民から、がんに関する相談や問い合わせがあった場合、最初に対応する窓口は一本化されていますか？（※一本化されていない場合には、その窓口数をご記入ください）

（★あてはまる番号に○印を記入）

1 はい 2 いいえ → (窓口は、_____カ所)

【問2】 貴相談支援センターで1ヵ月に対応されるがんの相談件数は、平均どのくらいですか？

1. 全体の相談件数	_____件／日	3. 相談者による分類	
2. 相談方法による分類			
1) 対面の相談件数	_____件／日	1) 院内の患者	_____件／日
2) 電話の相談件数	_____件／日	2) 院内の患者の家族	_____件／日
3) その他()	_____件／日	3) 院外の患者	_____件／日
		4) 院外の患者の家族	_____件／日

【問3】 相談支援センターの連絡先についてお答えください。

(★あてはまる番号に○印を記入)

(1) 直通電話番号	1 ある → (電話番号：) 2 ない → (代表電話番号：)
(2) 専用電話回線と回線数	1 ある → (本) 2 ない
(3) 直通ファックス	1 ある → (ファックス番号：) 2 ない
(4) メールアドレス	1 ある → (メールアドレス：) 2 ない
(5) 相談支援の広報に関する ホームページ	1 ある → (URL：) 2 ない

【問4】 相談支援の実施状況についてお答えください。

(★あてはまる番号に○印を記入)

(1) 対応時間	平日	() 時 () 分 ~ () 時 () 分 ※曜日などの条件があればお書きください ()
	休日	1 対応なし 2 対応あり → () 時 () 分 ~ () 時 () 分 ※その他の条件があればお書きください ()
(2) 対応方法		1 電話 2 面談形式 3 電子メール 4 ファックス 5 その他 ()
(3) 利用条件		1 院内患者に限る 2 地域住民に限る 3 特になし 4 その他 ()
(4) 予 約		1 不要 2 必要
(5) 利用料金		1 無料 2 有料 (料金： 円) ※セカンドオピニンを除きます。
(6) 時間制限		1 なし 2 あり (単位： 分)

【問4-1】 【問4】(2)対応方法で、「電話で対応している」と答えた方にお伺いします。①平日時間内、
②平日時間外、③土日・祝日の対応日数について教えてください。

(★あてはまる番号に○印を記入)

① 平日時間内 (週の対応日数)	1 5日	2 3,4日	3 1,2日	4 0日	5 必要に応じて
② 平日時間外 (早朝、夜間など)	1 5日	2 3,4日	3 1,2日	4 0日	5 必要に応じて
③ 土日・祝日	1 すべて対応	2 一部対応	3 必要に応じて対応	4 対応していない	

【問5】 貴相談支援センターの以下の情報をご提供ください。平成19年10月現在、日常的に相談業務にかかわっている職員とその就業形態、相談支援センターの整備状況についてお答えください。

1. 相談支援センターに帰属している担当者について、職種別に、がん相談の専任・兼任の人数をご記入ください。兼任の場合には、兼任者がん相談に占める業務割合をお答えください。

職種	専 任	兼 任
1) 医師	_____名	_____名 → _____%
2) 保健師	_____名	_____名 → _____%
3) 看護師	_____名	_____名 → _____%
4) MSW	_____名	_____名 → _____%
うち 社会福祉士	_____名	_____名 → _____%
うち 精神保健福祉士	_____名	_____名 → _____%
5) 臨床心理士	_____名	_____名 → _____%
6) 栄養士	_____名	_____名 → _____%
7) その他 ()	_____名	_____名 → _____%

2. 相談対応をする際に利用できる個室の有無とその室数についてご記入ください。

(★あてはまる番号に○印を記入)

1 ある → () 室 2 ない

3. 患者さん等が利用できるインターネット設備はありますか？

(★あてはまる番号に○印を記入)

1 ある 2 ない

4. ご担当者用の相談支援マニュアルは整備されていますか？

(★あてはまる番号に○印を記入)

1 ある 2 ない